

実証試験の研究デザイン相談事業について

日本生活支援工学会 研究デザイン WG

ご案内

日本生活支援工学会では、このたび、福祉用具のエビデンスに関する検討委員会に「実証試験の研究デザイン検討作業グループ（研究デザイン WG）を設置し、実証試験の研究デザインに関する相談事業を開始することになりました。

これは、厚労省の「介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会」への提案をはじめ、福祉用具に関してエビデンスが求められるようになり、そのための研究デザインの検討が必要になってきたことに対応しようとするものです。

福祉用具のエビデンスのための実証試験の研究デザインに関しては、参考書も少ないため、経験の乏しい開発者、利用者にとってはバリアの高いものになっています。このバリアに対するポテンシャルの底上げを図り、我が国における福祉用具の研究デザインの科学的合理性を高めることに貢献したいというのがこの事業の趣旨です。福祉用具の研究デザインについてお困りの方はご遠慮なくお申込み下さい。

詳細については下記よりダウンロードしてください。

[研究デザイン相談事業](#)

以上